

教育目標「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子供の育成」



# 遷喬小だより

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬 ~なかよく 明るく つよく正しく~

## 自他を大切にする子

本校では、めざす児童像の一つである「自他を大切にする子」の育成に向けて、生活科や総合的な学習の時間におけるグループ活動の機会を大切にしています。友達と関わりながら学ぶ中で、相手の考えやよさに気付いたり、自分の役割を果たしたりする経験を積み重ねることで、互いを認め合う心や「自分もみんなの役に立っている」という自己有用感を育てたいと考えています。

3年生の総合的な学習の時間では、「久世の行事」をテーマに学習を進めています。子供たちはグループに分かれ、「久世にはどのような行事があるのだろう」と話し合いながら、自分たちの地域について知っていることを出し合いました。また、「地域の方に話を聞く」「本やインターネットで調べる」など、調べ方についても友達と相談しながら学習を進めていました。互いの意見に耳を傾け、協力して学ぶよさを実感している様子が見られました。

先日は、「久世祭り」について学ぶために、だんじり保存会の大崎さんをゲストティーチャーとしてお招きしました。大崎さんからは、久世祭りの歴史やだんじりに込められた地域の方々の思い、祭りを受け継いでいくことの大切さなどについてお話をいただきました。

子供たちは熱心に耳を傾け、「もっと久世祭りのことを知りたい」「地域の伝統を大切にしたい」といった思いを深めていました。

これからも、友達や地域の方々との関わりを通して、相手を思いやり、互いのよさを認め合いながら学ぶ経験を積み重ね、「自他を大切にする子」の育成につなげていきたいと思えます。



3年生「久世の行事」の学習の様子

# 水泳学習スタート

今年は梅雨に入っても湿度が低く、さわやかな日が続いています。過ごしやすい気候ではありますが、その一方でプールの水温がなかなか上がらず、水泳学習の開始を見合わせていました。

6月15日(月)、ようやく1年生と4年生で今年度の水泳学習をスタートすることができました。学習のはじめには、プールサイドでは走らないことやバディで互いの安全を確認することなど、水泳学習の約束事を確認しました。その後、プールの中に入り、笑顔いっぱいとなりました。

水泳のよさは、何といたっても水中でしか味わえない「浮く」「浮いて移動する」という感覚を体験できることです。また、水泳は全身を使って運動するため、体力や心肺機能を高める効果も期待できます。



1年生・4年生 プール開きの様子

# 6年生 租税教室

6年生は、真庭法人会の方をゲストティーチャーにお迎えし、税金のしくみについて学習しました。授業では、動画や資料を使いながら、私たちが納めている税金が学校や道路、消防・警察など、暮らしのさまざまな場面で役立っていることを分かりやすく教えていただきました。子供たちは、「税金がなかったら今の生活は成り立たないこと」や、「みんなが安心して生活するために大切な役割を果たしていること」について理解を深めていました。

学習の最後には、恒例となっている「1億円の札束」の重さを体験しました。実際の大きさや重みに興味津々の様子でした。

今回の学習を通して、税金を身近なものとして捉え、社会の一員として支え合って暮らしていくことの大切さを学ぶ貴重な機会となりました。



6年生「租税教室」の様子